

(広報資料)

平成 22 年 6 月 3 日
建設局

〔担当：道路建設部道路環境整備課〕
〔電話：222-3570〕

「嵯峨嵐山地区」の道路のバリアフリー事業等の完成について

京都市では、「交通バリアフリー法」に基づく「重点整備地区」として指定された JR 嵯峨嵐山駅，嵐電嵯峨駅及びトロッコ嵯峨駅を中心とする嵯峨嵐山地区において，安全かつ快適な歩行空間の確保に向け，整備を進めてきました。

この度，同地区の道路のバリアフリー事業等が完成しましたので，お知らせします。

記

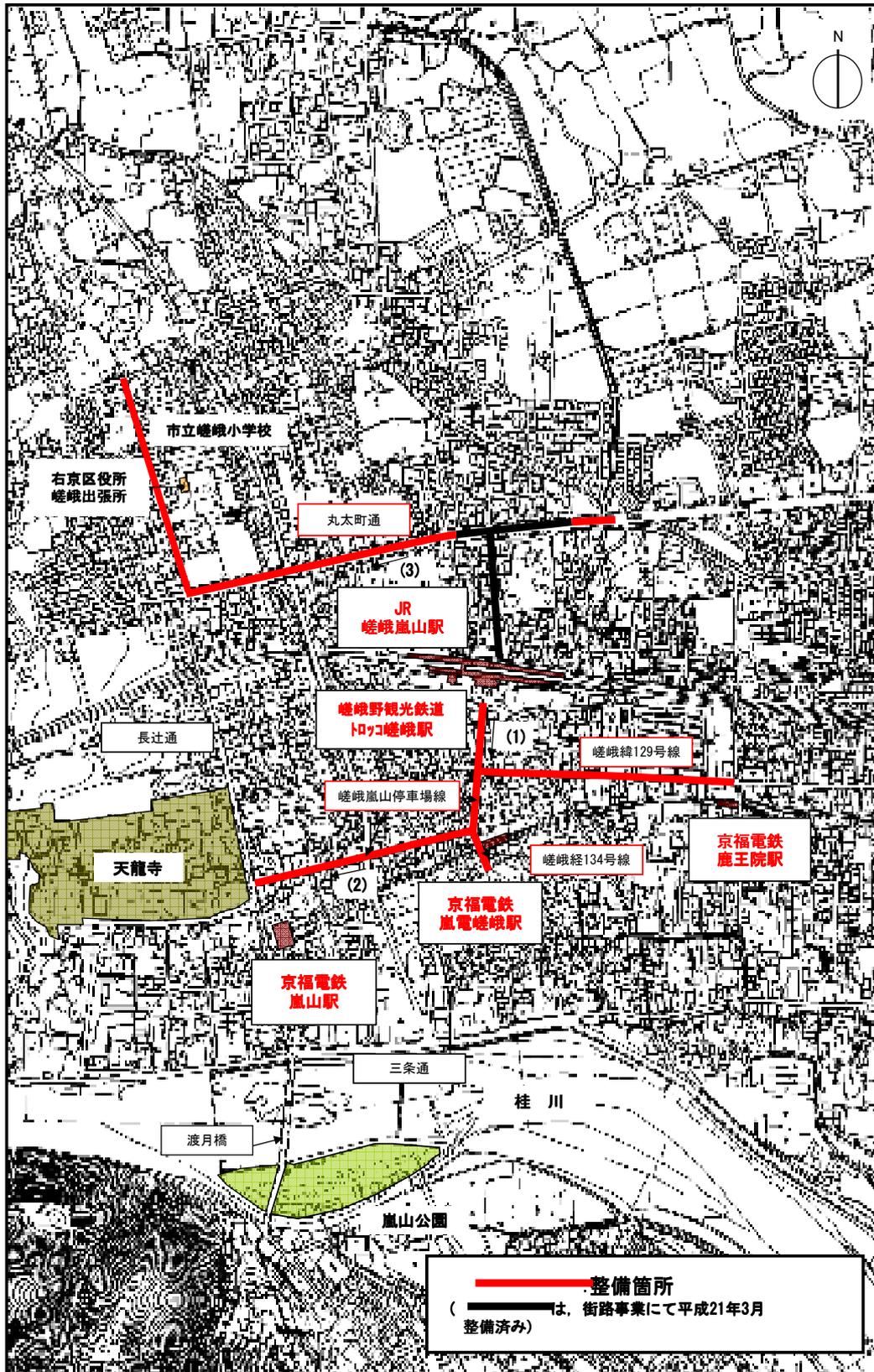
1 完成年月

平成 22 年 5 月

2 事業概要

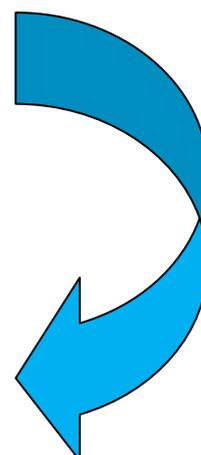
- | | |
|----------|-----------------------------|
| (1) 事業年度 | 平成 19 年度～平成 22 年度 |
| (2) 整備延長 | 約 2.0 km |
| (3) 事業費 | 約 1.8 億円 |
| (4) 事業内容 | 歩道の拡幅，段差及び勾配の改善，路肩のカラー舗装化など |
| (5) 位置図 | 裏面のとおり |

位置図



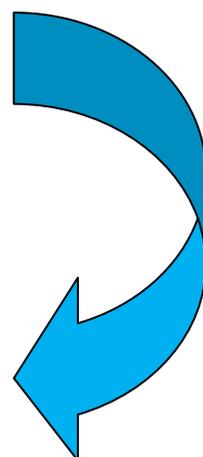
整備前後の状況

(1) 嵯峨嵐山停車場線 (JR 嵯峨嵐山駅南側の南北道路)



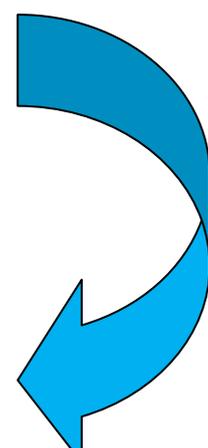
※ 歩道を拡幅するとともに、歩道内の勾配を改善しました。

(2) 嵯峨嵐山停車場線 (天龍寺東側の東西道路)



※ 路肩をカラー舗装し、歩行者空間をわかりやすくしました。

(3) 鹿ヶ谷嵐山線 (丸太町通)



※ 歩道の段差と勾配を改善しました。